



### 凡例

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

	5.0m 以上～10.0m 未満の区域
	3.0m 以上～5.0m 未満の区域
	0.5m 以上～3.0m 未満の区域
	0.5m 未満の区域

※このマップの浸水想定は、「広川浸水想定区域図」(福岡県)を元に作成しています。

### 凡例

〔土砂災害(特別)警戒区域〕

	特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊) 警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
	特別警戒区域 (土石流) 警戒区域 (土石流)
	警戒区域 (地すべり)

浸水危険情報	出水時の心構え
浸水深 5.0m 以上のエリア ( で表示区域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2階屋根が浸水する2階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、<b>必ず</b>避難所等の安全な場所に避難</li> <li>○高い建物の住民でも、浸水深が深く、水が退くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難</li> </ul>
浸水深 3.0m 以上～ 5.0m 未満のエリア ( で表示区域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2階床面が浸水する2階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、<b>必ず</b>避難所等の安全な場所に避難</li> <li>○高い建物の住民でも、浸水深が深く、水が退くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難</li> </ul>
浸水深 0.5m 以上～ 3.0m 未満のエリア ( で表示区域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平屋住宅または集合住宅1階の住民は、1階床上浸水になり、避難が遅れると危険な状況に陥るため、避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、<b>必ず</b>避難所等の安全な場所に避難</li> <li>○2階以上に居室を有する住民は、浸水が始まってからの避難は水深0.5mでも非常に危険なため、<b>避難が遅れた場合は</b>、無理をせず自宅2階等に待避 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要</li> </ul>
浸水深 0.5m 未満のエリア ( で表示区域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>避難が遅れた場合は</b>自宅上層階で待避 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要</li> </ul>

